

筑後川水系河川整備計画（変更素案）について

～ 第3回 筑後川学識者懇談会 ～

平成29年11月21日
国土交通省 九州地方整備局

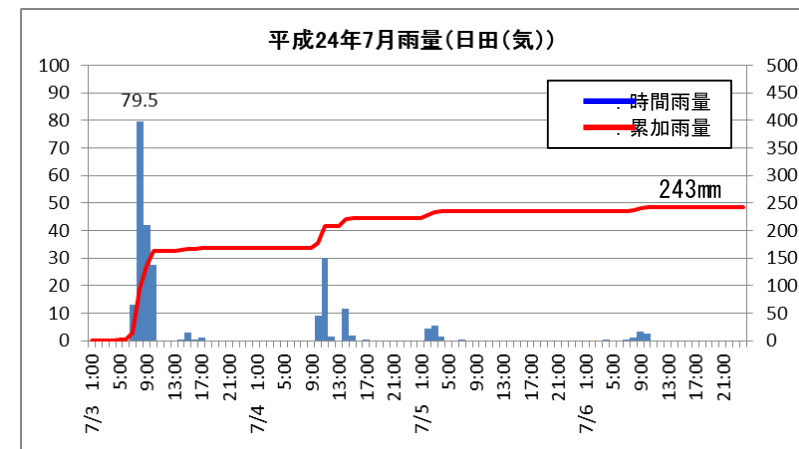
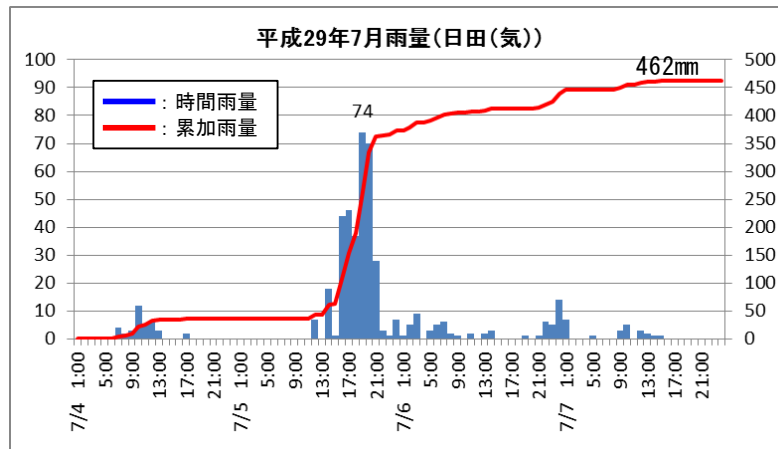
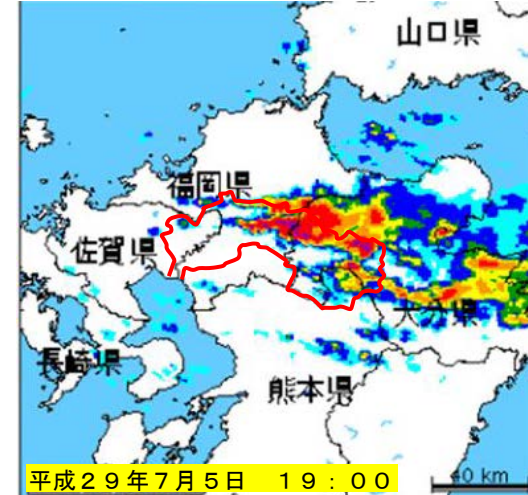
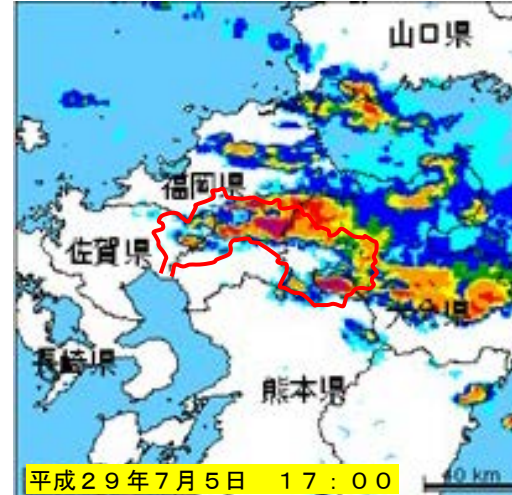
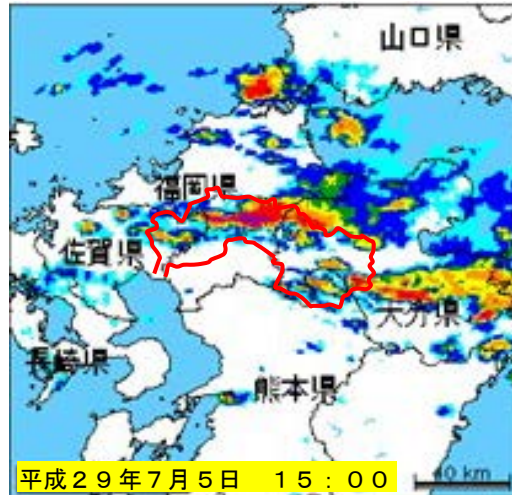
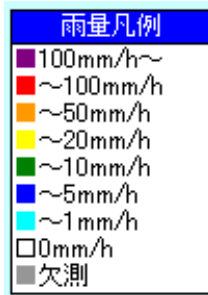
平成29年7月出水の降雨の状況①

■梅雨前線に伴い、7月5日の昼頃から夜にかけて九州北部の福岡県から大分県にかけて強い雨域がかかり、短時間に記録的な雨量を観測し、朝倉市から日田市北部において観測史上最大の降雨を記録した。

■筑後川河川事務所管内では、平成24年7月出水時の時と比べると、日田雨量観測所の累加雨量（H24.7出水時243mm）は約2倍近くの462mmとなった。また、6時間雨量も299mmを記録し、平成24年7月3日の降雨量6時間163mmを超える雨量を記録した。

平成29年7月出水の降雨状況

雨量レーダ



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

平成29年7月出水の降雨の状況②

■平成29年7月5日梅雨前線豪雨により、朝倉市から日田市北部において観測史上最大の降雨量を記録した。

平成29年7月出水の降雨状況

朝倉観測所

1時間 106mm(観測史上最大)
3時間 220mm(観測史上最大)
6時間 353mm(観測史上最大)
12時間 511.5mm(観測史上最大)
24時間 540.5mm(観測史上最大)

久留米観測所

1時間 26mm
3時間 43mm
6時間 62mm
12時間 84mm
24時間 109mm

角枝観測所

1時間 139mm(観測史上最大)
3時間 242mm(観測史上最大)
6時間 292mm(観測史上最大)
12時間 303mm(観測史上最大)
24時間 318mm(観測史上最大)

鶴河内観測所

1時間 78mm
3時間 215mm(観測史上最大)
6時間 361mm(観測史上最大)
12時間 531mm(観測史上最大)
24時間 568mm(観測史上最大)

北小路公民館(県)観測所

1時間 144mm
3時間 343mm
6時間 548mm
12時間 792mm
24時間 829mm

日田(気)観測所

1時間 74.5mm
3時間 180.5mm(観測史上最大)
6時間 299mm(観測史上最大)
12時間 329.5mm(観測史上最大)
24時間 368mm(観測史上最大)

三隈観測所

1時間 59mm
3時間 122mm
6時間 207mm(観測史上最大)
12時間 233mm
24時間 261mm

田箆観測所

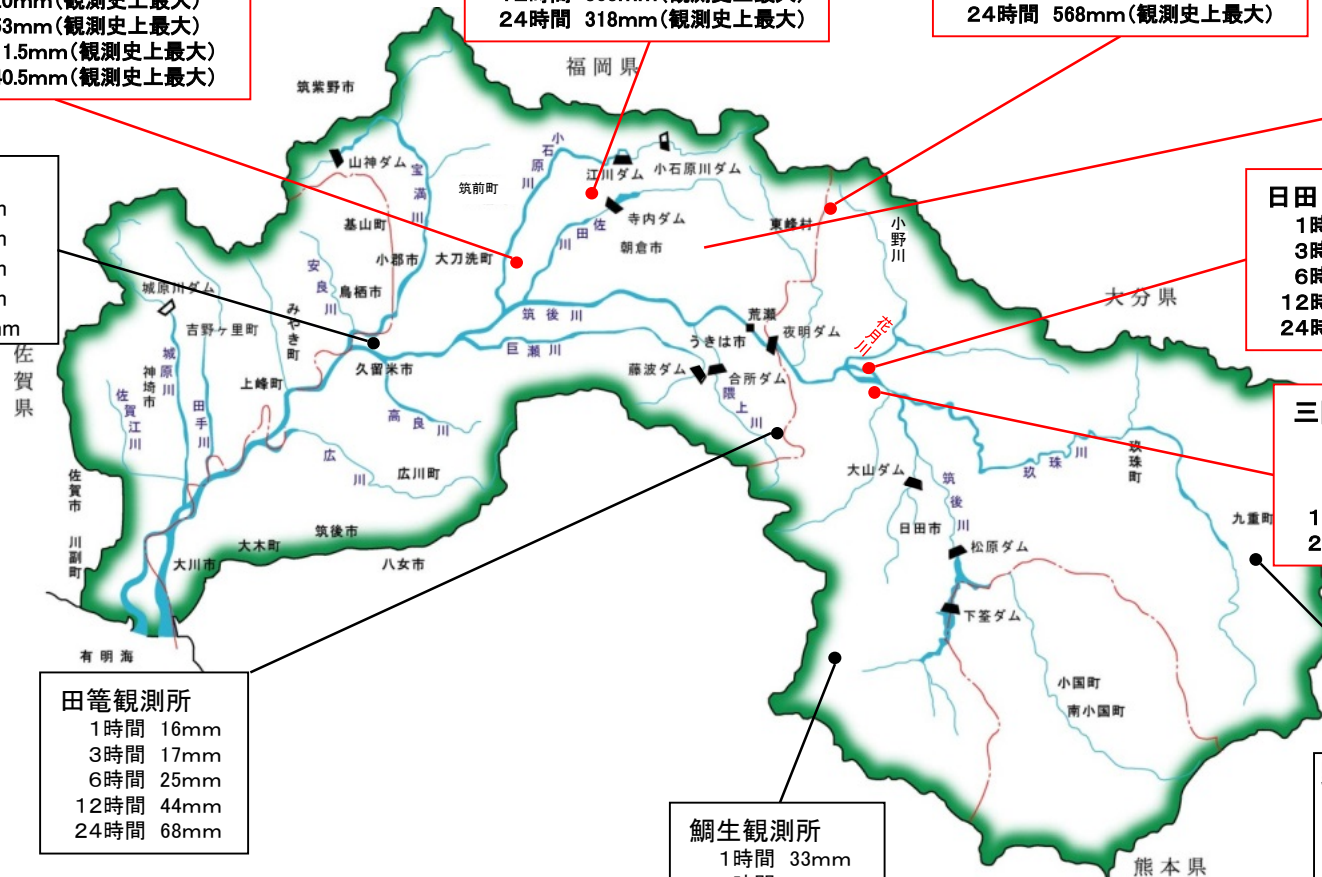
1時間 16mm
3時間 17mm
6時間 25mm
12時間 44mm
24時間 68mm

綱生観測所

1時間 33mm
3時間 40mm
6時間 54mm
12時間 72mm
24時間 132mm

野上観測所

1時間 16mm
3時間 26mm
6時間 42mm
12時間 70mm
24時間 107mm



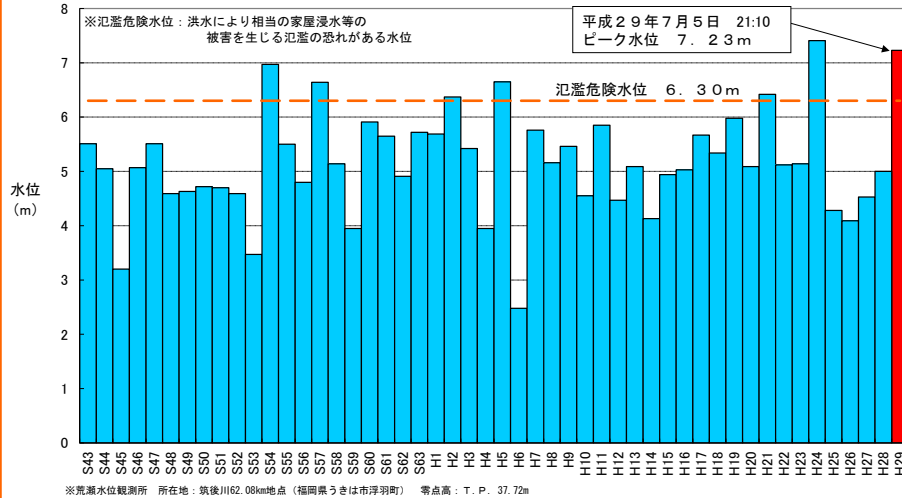
※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

平成29年7月出水の水位の状況

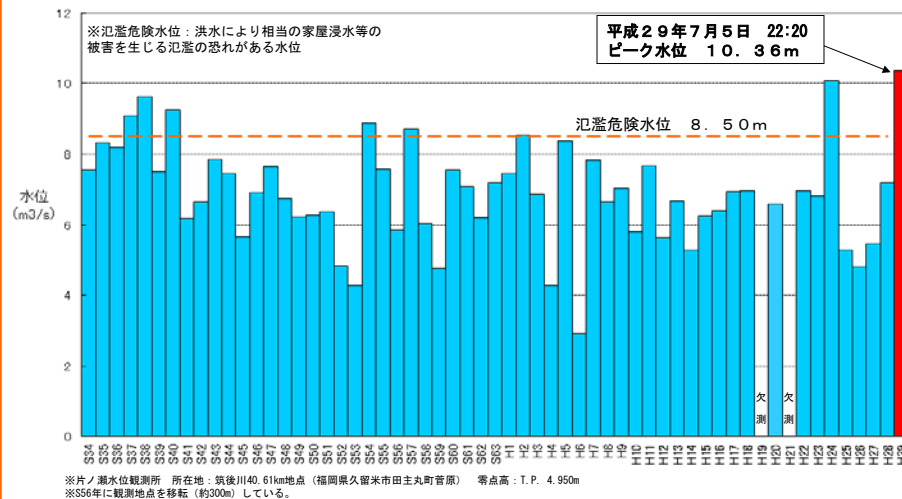
- 筑後川の荒瀬水位観測所において、7月5日21時10分に観測史上第2位となる7.23mを記録、片ノ瀬水位観測所において、7月5日22時20分に観測史上最高水位となる10.36mを記録した。
- 花月川の花月水位観測所において、7月5日19時40分に観測史上最高水位となる4.53mを記録した。

平成29年7月出水の水位状況

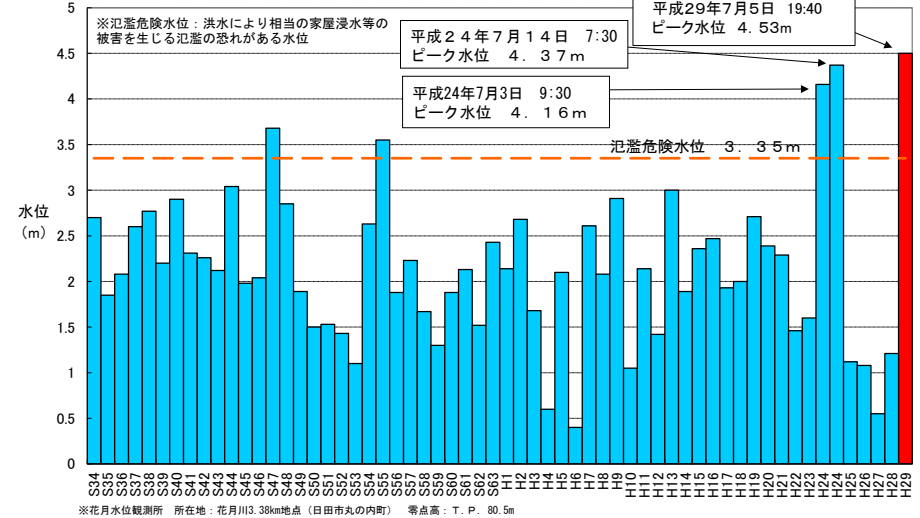
筑後川（荒瀬水位観測所）における年最高水位比較図



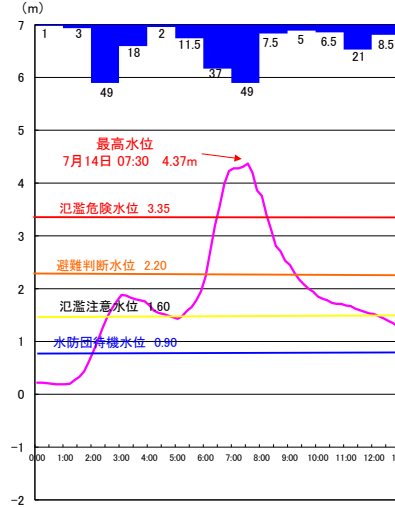
筑後川（片ノ瀬水位観測所）における年最高水位比較図



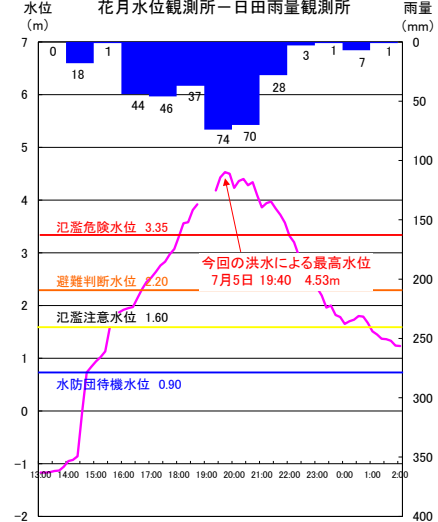
花月川（花月水位観測所）における年最高水位比較図



平成24年7月14日出水 花月水位観測所一日田雨量観測所



平成29年7月5日出水 花月水位観測所一日田雨量観測所



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

平成29年7月出水による花月川の浸水被害 [直轄区間]

■梅雨前線に伴う平成29年7月5日出水により、花月川沿川では、家屋浸水844戸、浸水面積86haの浸水被害が発生した。
 ■H24年出水では堤防決壊や越水による外水氾濫が発生し、特に右岸側へ広く氾濫が拡大した。H29年出水では既往最高水位を更新するとともに、越水が発生。堤防決壊は免れたものの、内水または外水による家屋浸水被害が発生した。

平成29年7月洪水による浸水被害

国管理区間の被害状況			H24. 7/3 洪水	H29. 7/5 洪水
浸水区域面積		ha	121.3	86
家屋 被害	床上浸水	戸	414	282
	床下浸水	戸	306	562

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

花月川右岸3k000
浸水状況(屋内)



日田市吹上町

花月川右岸4k500
浸水状況(堤内地を望む)



堤防

17:40頃

花月川右岸7k600
溢水状況(上流を望む)



18:20頃

直轄上流端 8.7k

8k

花月川右岸7k800
浸水状況(堤内地)



17:50頃

花月川左岸3k800
浸水状況(堤内地の状況)



花月川左岸3k800
浸水状況(堤内地の状況)



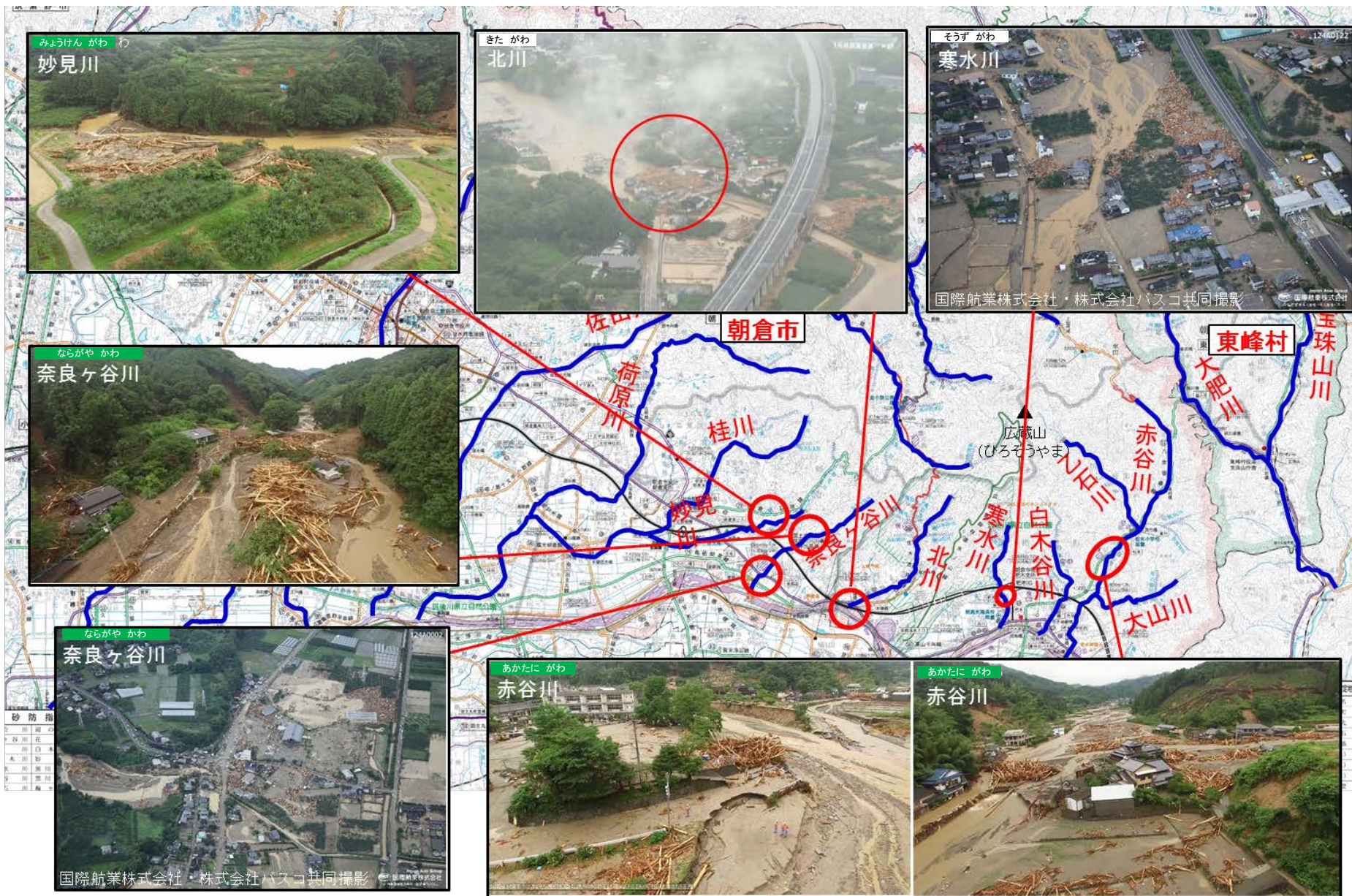
浸水解消後の状況

凡 例

- H24浸水範囲
- H29浸水範囲
- H29越水箇所

(参考) 平成29年7月出水による被害の状況

平成29年7月出水 筑後川右岸流域 被災状況 (朝倉市・東峰村)



平成29年7月出水による花月川の施設被害

■各所で堤防欠損や護岸損傷が発生し、甚大な被害が発生した。

平成29年7月洪水による施設被害



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

河川整備計画（変更）の要点

変更に至った経緯等

- 平成15年7月に河川整備基本方針、平成18年7月に現行の河川整備計画を策定。
- 平成24年7月九州北部豪雨により、花月川では堤防の決壊等により甚大な浸水被害が発生。『河川激甚災害対策特別緊急事業』による河川整備を実施し平成28年度末までに概成（H29.3末進捗率84%）。
- 平成29年7月九州北部豪雨では整備計画目標流量を上回り、基本高水のピーク流量、計画高水流量を超過する洪水が発生。花月川のほぼ全川でHWLを超過するとともに、沿川では外水及び内水による多数の家屋浸水被害が発生。
- 今次洪水及び事業の進捗状況を鑑み、河川整備計画を一部変更する。

整備計画変更のポイント

①法律改正及び答申等を踏まえた変更

- 「地震津波対策」を追加
- 「水防災意識社会再構築」に関する記載の追加
- 「施設能力を上回る洪水等への対策」を追加
- 「気候変動への適応」を追加

③その他の事項による修正

- 現行計画に記載している統計データの時点修正
- 整備の進捗状況に合わせて記載の時点修正

②今次洪水を踏まえた変更

- 今次洪水の特性を踏まえ、支川花月川の整備目標流量を計画高水流量規模の1,200m³/sに変更し、掘削や引堤等により対応
- 花月川において、新たな洪水調節施設の整備に向けた検討を整備計画に位置付け
- 支川の排水能力向上として、支川水位の低減に資する対策を記述

河川整備計画の主な変更内容

■整備計画の構成について、社会情勢の変化等に伴う記載の追加等を踏まえて下記のとおり構成を変更。

筑後川水系河川整備計画【大臣管理区間】 目 次

1. 筑後川の概要
 1. 1 流域及び河川の概要
 1. 2 治水の沿革
 1. 3 利水の沿革
2. 筑後川の現状と課題
 2. 1 治水の現状と課題
 2. 1. 1 洪水対策
 2. 1. 2 高潮対策
 2. 1. 3 堤防の安全性
 2. 1. 4 河川管理施設の維持管理
 2. 1. 5 河道の維持管理
 2. 2 利水の現状と課題
 2. 2. 1 利水をとりにくく状況
 2. 2. 2 渇水の発生状況
 2. 3 環境の現状と課題
 2. 3. 1 自然環境
 2. 3. 2 河川空間の利用
 2. 3. 3 河川の景観
3. 河川整備計画の目標に関する事項
 3. 1 河川整備計画の基本理念
 3. 2 計画対象区間及び計画対象期間
 3. 2. 1 河川整備計画の対象区間
 3. 2. 2 河川整備計画の対象期間
 3. 3 洪水、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する目標
 3. 3. 1 洪水対策
 3. 3. 2 高潮対策
 3. 4 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する目標
 3. 5 河川環境の整備と保全に関する目標
4. 河川の整備の実施に関する事項
 4. 1 河川の整備の実施に関する考え方
 4. 1. 1 洪水、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する考え方
 4. 1. 2 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する考え方
 4. 1. 3 河川環境の整備と保全に関する考え方
 4. 1. 4 河川整備の実施に関する総合的な考え方
 4. 2 河川工事の目的、種類及び施行の場所並びに当該河川工事の施行により設置される河川管理施設等の機能の概要
 4. 2. 1 洪水、高潮対策等に関する整備
 4. 2. 2 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する整備
 4. 2. 3 河川環境の整備と保全に関する整備
 4. 3 河川の維持の目的、種類及び施行の場所
 4. 3. 1 洪水、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する事項
 4. 3. 2 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項
 4. 3. 3 河川環境の整備と保全に関する事項
5. 筑後川における総合的な取り組み
 5. 1 対話と協働による川づくり
 5. 2 流域における連携体制の構築（100万人の川守りさんプロジェクト）
 5. 3 川と人との関わりの復活
 5. 4 かまちづくりの推進
 5. 5 河川情報の共有と情報館の活用
 5. 6 筑後川の価値・魅力の再認識
 5. 7 流域全体を視野に入れた総合的なマネージメント

筑後川水系河川整備計画（変更素案）【大臣管理区間】 目 次

1. 筑後川の概要
 1. 1 流域及び河川の概要
 1. 2 治水の沿革
 1. 3 利水の沿革
2. 筑後川の現状と課題
 2. 1 洪水、津波、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する事項
 2. 1. 1 洪水対策
 2. 1. 2 高潮対策
 2. 1. 3 堤防の安全性
 2. 1. 4 地震・津波対策
 2. 1. 5 施設の能力を上回る洪水等への対策
 2. 1. 6 気候変動への適応
 2. 1. 7 河川管理施設の維持管理
 2. 1. 8 河道の維持管理
 2. 2 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項
 2. 2. 1 利水をとりにくく状況
 2. 2. 2 渇水の発生状況
 2. 3 河川環境の整備と保全に関する事項
 2. 3. 1 自然環境
 2. 3. 2 河川空間の利用
 2. 3. 3 河川の景観
3. 河川整備計画の目標に関する事項
 3. 1 河川整備計画の基本理念
 3. 2 計画対象区間及び計画対象期間
 3. 2. 1 河川整備計画の対象区間
 3. 2. 2 河川整備計画の対象期間
 3. 3 洪水、津波、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する目標
 3. 3. 1 洪水対策
 3. 3. 2 高潮対策
 3. 3. 3 地震・津波対策
 3. 3. 4 施設の能力を上回る洪水等を想定した対策
 3. 3. 5 気候変動への対策
 3. 4 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する目標
 3. 5 河川環境の整備と保全に関する目標
4. 河川の整備の実施に関する事項
 4. 1 河川の整備の実施に関する考え方
 4. 1. 1 洪水、津波、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する考え方
 4. 1. 2 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する考え方
 4. 1. 3 河川環境の整備と保全に関する考え方
 4. 1. 4 河川整備の実施に関する総合的な考え方
 4. 2 河川工事の目的、種類及び施行の場所並びに当該河川工事の施行により設置される河川管理施設等の機能の概要
 4. 2. 1 洪水、津波、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する事項
 4. 2. 2 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する整備
 4. 2. 3 河川環境の整備と保全に関する整備
 4. 3 河川の維持の目的、種類及び施行の場所
 4. 3. 1 洪水、津波、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する事項
 4. 3. 2 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項
 4. 3. 3 河川環境の整備と保全に関する事項
5. 筑後川における総合的な取り組み
 5. 1 対話と協働による川づくり
 5. 2 流域における連携体制の構築（100万人の川守りさんプロジェクト）
 5. 3 川と人との関わりの復活
 5. 4 かまちづくりの推進
 5. 5 河川情報の共有と情報館の活用
 5. 6 筑後川の価値・魅力の再認識
 5. 7 流域全体を視野に入れた総合的なマネージメント